

災害対策特別委員会

委員一覧（20名）

| | | | |
|-----|-----------|------------|------------|
| 委員長 | 新妻 秀規（公明） | 酒井 庸行（自民） | 熊谷 裕人（立憲） |
| 理事 | 足立 敏之（自民） | 自見 はなこ（自民） | 塩村 あやか（立憲） |
| 理事 | 馬場 成志（自民） | そのだ 修光（自民） | 平木 大作（公明） |
| 理事 | 吉田 忠智（立憲） | 滝沢 求（自民） | 室井 邦彦（維新） |
| 理事 | 杉 久武（公明） | 野村 哲郎（自民） | 浜口 誠（民主） |
| | 大野 泰正（自民） | 藤木 眞也（自民） | 武田 良介（共産） |
| | 加田 裕之（自民） | 小沼 巧（立憲） | （会期終了日 現在） |

（1）審議概観

第204回国会において本特別委員会に付託された法律案は、内閣提出1件及び衆議院提出3件（災害対策特別委員長）の合計4件であり、いずれも可決した。

また、本特別委員会付託の請願2種類16件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

地震防災対策 地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律案は、全会一致をもって可決された。

災害対策 災害対策基本法等の一部を改正する法律案は、要配慮者が福祉避難所等に確実に避難できる環境の整備、個別避難計画の作成支援の在り方、避難情報の見直しや広域避難の制度化を受けた国の取組等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

自然災害義援金 自然災害義援金に係る差押禁止等に関する法律案は、全会一致をもって可決された。

船舶活用医療 災害時等における船舶を活用した医療提供体制の整備の推進に関する法律案は、船舶を活用した医療提供体制の具体的な在り方、病院船導入

に係る課題への対応等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

〔国政調査〕

3月17日、災害対策の基本施策について小此木国務大臣から所信を、また、令和3年度防災関係予算について内閣府副大臣から説明を聴取した。

3月23日、質疑を行い、避難所における授乳環境の整備、新型コロナウイルスの発生を想定した災害救助法の見直しの必要性、政府における現下の防災体制の現状認識、独立した防災機関を創設する必要性、中央防災会議の女性委員割合の引上げに向けた防災担当大臣の決意、避難所へのペット同行避難の円滑な実施に向けた取組、指定公共機関に日本獣医師会を指定する必要性、「仙台防災枠組」を踏まえた国際防災協力の推進、栃木県足利市の林野火災での消火活動における周辺地方公共団体・関係機関との連携の在り方、災害対策の基本方針、災害時のSNSによる事実に基づかない情報への対応策、地域の防災会議への障害者・女性の参画の必要性、要支援者の避難に係る個別避難計画

の策定支援策、原子力災害時における避難計画の実効性、豪雪被害と原子力災害の同時発生時における除雪作業員・屋内待避者の放射線保護策などの諸問題が取り上げられた。

6月2日、質疑を行い、被災農業者への災害復旧に係る交付金や助成金の支払の早期化、150メートル以内で連続させる現行の災害復旧事業の在り方の改善、災害復旧を効率的・効果的に進めるための省庁間の連携、災害ボランティアの参加促進策、事前防災として大型公共事業を推進するための補正予算の更なる繰越し、自主防災組織の育成、病院船の活用に関する調査及び検討、災害対策におけるマ

イナンバーの情報連携の促進、災害時に備えた民間団体との連携強化策、ボランティア人材の育成策、個別避難計画策定のための各種補助金制度の活用の周知、防災に関する広報活動、国家安全保障の観点からの気候変動対策、線状降水帯の予測精度の向上を災害対策に連携させる取組、地震災害時における対応能力の向上、住居の耐震化の実態及び耐震化に向けた取組、災害時の電動車の活用、福祉避難所への要支援者の直接避難の促進、除雪における災害救助事務取扱要領の柔軟な運用、除雪体制の強化などの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和3年1月18日(月) (第1回)

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和3年3月17日(水) (第2回)

○災害対策の基本施策に関する件について小此木内閣府副大臣から所信を聴いた。

○令和3年度防災関係予算に関する件について赤澤内閣府副大臣から説明を聴いた。

○令和3年3月23日(火) (第3回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○新型コロナウイルスの発生を想定した災害救助法の見直しに関する件、災害対策の実施体制に関する件、中央防災会議の女性委員割合の引上げに関する件、国際防災協力の推進に関する件、防災対策の基本方針に関する件、要支援者の避難に係る個別避難計画の策定支援策に関する件、原子力災害時における避難計画の実効性に関する件等について小此木内閣府特命担当大臣、和田内閣府大臣政務官、神谷内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

自見はなこ君(自民)、吉田忠智君(立憲)、塩村あやか君(立憲)、平木大作君(公明)、

室井邦彦君(維新)、浜口誠君(民主)、武田良介君(共産)

○令和3年3月30日(火) (第4回)

○地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律案(衆第9号)(衆議院提出)について提出者衆議院災害対策特別委員長金子恭之君から趣旨説明を聴いた後、可決した。

(衆第9号)

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、共産

反対会派 なし

○令和3年4月21日(水) (第5回)

○災害対策基本法等の一部を改正する法律案(閣法第50号)(衆議院送付)について小此木内閣府特命担当大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和3年4月23日(金) (第6回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○災害対策基本法等の一部を改正する法律案(閣法第50号)(衆議院送付)について小此木内閣府特命担当大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

足立敏之君（自民）、横沢高德君（立憲）、熊谷裕人君（立憲）、杉久武君（公明）、室井邦彦君（維新）、浜口誠君（民主）、武田良介君（共産）

（閣法第50号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、共産

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和3年6月2日（水）（第7回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 災害復旧を効率的・効果的に進めるための省庁間の連携に関する件、災害ボランティアの参加促進策に関する件、病院船の活用に関する調査及び検討に関する件、災害時に備えた民間団体との連携強化策に関する件、防災に関する広報活動に関する件、国家安全保障の観点からの気候変動対策に関する件、地震災害時における対応能力の向上に関する件、災害時の電動車の活用に関する件、除雪体制の強化に関する件等について小此木国務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

藤木真也君（自民）、加田裕之君（自民）、小沼巧君（立憲）、熊谷裕人君（立憲）、杉久武君（公明）、平木大作君（公明）、室井邦彦君（維新）、浜口誠君（民主）、武田良介君（共産）

- 自然災害義援金に係る差押禁止等に関する法律案（衆第18号）（衆議院提出）について提出者衆議院災害対策特別委員長金子恭之君から趣旨説明を聴いた後、可決した。

（衆第18号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、共産

反対会派 なし

○令和3年6月9日（水）（第8回）

- 災害時等における船舶を活用した医療提供体制の整備の推進に関する法律案（衆第20号）（衆議院提出）について提出者衆議院災害対策特別委員長金子恭之君から趣旨説明を聴き、衆議院災害対策特別委員長代理逢坂誠二

君、同額賀福志郎君及び同津島淳君に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

塩村あやか君（立憲）、武田良介君（共産）
（衆第20号）

賛成会派 自民、立憲、公明、維新、民主、共産

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○令和3年6月16日（水）（第9回）

- 請願第178号外15件を審査した。
- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。